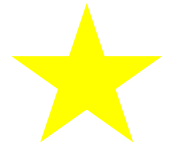




つなぐ

三次市立布野中学校 学校通信

布野に学び
地域の未来をつくる



令和7年7月18日 三次市立布野中学校 校長 吉浪 徳香

布野中学校、一学期の終業式を迎えました

～子どもたちと一緒に守り育てていただきありがとうございます～

7月18日（金）布野中学校は、一学期の終業式を迎えます。保護者、地域の皆様には、生徒たちを共に守り育てていただき、本当にありがとうございました。保護者の皆様と力を合わせたこと、地域の方々に支援していただいたことが多くありました。

3年生は、全校のリーダーとして執行部中心に団結し、日々の授業、生活、委員会、運動会等の行事でも全校生徒・小学生をリードしています。総合的な学習の時間では、地域や社会にどのように貢献できるか考え実践したことを発信し、意見をいただくことで深化・発展させようとしています。体験を通した言葉で語ることができ、試行錯誤したことが力になっていると感じます。

2年生は地域のためにできることを考え続け、イベントを企画・実行しようとしています。検証したことを次に生かします。また、布野町内で職場体験学習をさせていただき、働く人々の深い思いや配慮を学び取って帰りました。1年生は、暮らしづくりに焦点をあて、三次市役所の方から話を伺い、「つながり」がキーワードだとつかみました。そして地域を歩き、現状や課題を知った上で「つながり」を生む企画ができないかと企画しています。生徒たちは成長しても、これらの体験を覚えていると思います。問いを立て探究し試行錯誤しながら行っているこれらの学びと体験は、生徒たちの生きる力、地域の課題を解決する力に、必ずなるはずです。

5月31日（土）の小中合同運動会も保護者・地域の方々のご協力のもと、行うことができました。子どもたちの全力の演技・競技が、地域の皆様のあたたかさの中に包み込まれていました。布野中学校PTA新聞「いぶき」にも多くのあたたかい感想を寄せてくださいました。このように学校教育活動を積極的に進められるのも、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のおかげです。

三次市教育委員会は「三次市立小中学校のあり方に関する基本方針」を策定し、三次市内の学校の再配置を計画しており、本校もその対象校となっています。6月30日（月）には、保護者対象の第1回説明会が開催されました。

そのような状況の中ですが、私たちは、生徒たちがより力を伸ばし「布野中で学んで良かった」と心から実感できる教育内容を創り継続していこうと、教職員一同力を合わせて取り組んでいます。これからも「地域と共にある学校」として、保護者・地域の皆様と共に、自らとふるさとに誇りをもつ生徒を育て、布野の人づくり・まちづくりへとつなげてまいります。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



職場体験学習 (R7. 7. 8～10)



第2回学校運営協議会 (R7. 7. 4)



布野小中合同運動会 (R7. 5. 31)

がんばっています！布野中学校生徒たち

☆各種大会結果と表彰

○広島県中学校選手権大会備北地区予選大会

野球部 2回戦敗退
卓球部（個人戦） 小田 直幸くん 牧原 昂輝くん 2回戦敗退
バレー部 予選リーグ敗退

○第13回新県美展ジュニア部門

奨励賞 大坪 結愛さん
入選 米光 せらさん 長谷川晃三くん 藤川 美来さん

○新体力テスト体力賞A証 垣内 玲唯くん 溝口 蓮翔くん 長谷川華穂さん

○実用英語技能検定 3級合格 小田 直幸くん 中原 皐汰くん

○漢字検定 準2級合格 米光 せらさん

3級合格 大坪 結愛さん 長谷川晃三くん 藤川 美来さん 牧原 昂輝くん



「I want to fly...」 大坪 結愛

花びらの質感や薄さ凹凸を逆光の中に描いて見せる技術力の高さは素晴らしい。少しの「間」があり、すごく上手に空間を使うことができている。絵の中に緩急があるので観る人はよりこの絵に引き込まれていく。筆跡を使って書き込む発想も素晴らしいし、その空間に絶妙な間を入れる構成も良い。植物の伸びやかさや空間の広がり、ものを観察し感覚として作品に落とし込むことができている。今回の作品はリアルなイラストと写真のはざまにあるように思う。今後どのような方向を目指すのか楽しみにしている。（講評：小山晃生教諭）

*続きは、第4面にあります！

地域の方々から学び、変わる生徒たち！ ～「ふの女太鼓」を指導する藤原良紀さんに学ばせていただき、

「ふの女太鼓」に、今年度は全校生徒で取り組んでいます。総合的な学習の時間は、各学年の探究学習を行っているので、全校学活で練習を重ねています。藤原良紀さんが、ふの女太鼓の「勇華」という曲を、全校生徒で演奏できるようアレンジしてくださいました。構成は、大太鼓3名、小太鼓2名、中太鼓7名、竹12名です。この曲は昨年度の中学3年生が演奏した曲です。演奏に使っている竹は、まちづくり連合会の二本木譲さんから譲っていただきました。

藤原さんの声を枯らしての熱い指導に、生徒たちの懸命な練習が続いています。まだリズムを少しずつ覚えながらの練習を重ねていますが、ねばり強く試行錯誤しながら練習を重ねていきます。



ふの女太鼓の練習（R7.7.14）

～布野図書館 司書 平川仁香さんに学ばせていただき「推し本グランプリ」「本のメッセージカード」に全校で取り組んでいます～

本校は、令和7年度三次市読書活動推進事業に係る重点実践プロジェクト校に指定されました。読書活動推進員として、布野図書館の司書、平川仁香さんが月に2回布野中学校に来てくださっています。図書室の蔵書の管理や専門性を生かした展示はもちろんのこと、国語の授業での指導も行ってくださっています。そして全校生徒で「推し本グランプリ」と「本のメッセージカード」に取り組みしました。2階教室前に生徒が作成した「推し本」紹介を掲示していますので、来校された際にぜひご覧ください。

「推し本グランプリ」では、投票の結果、第一位に藤川美来さん『令和じゃ妖怪は生きづらい』、第二位に小田直幸くん『また同じ夢を見ていた』米光せらさん『手紙屋』が選ばれ、平川さんの前で表彰を行いました。「本のメッセージカード」には、夏休み中に生徒たちが取り組みます。「選ぶ本や内容の深さに、生徒の皆さんの読書の積み重ねを感じます」と、平川さんは語ってくださいました。これからも、たくさん本を読んで、人生をさらに豊かにしていきましょう。



推し本を書く生徒たち (R7. 6. 17)

地域で、さまざまな学びをさせていただきました ～中学2年生、布野で職場体験学習～

7月8日(火)から7月10日(木)まで2学年の生徒たちが地域の事業所で職場体験学習をさせていただきました。多くの体験をさせていただき、丁寧なご指導をいただきました。この職場体験学習を通して、仕事の厳しさや楽しさ、働かれている方々の思いを学び取らせていただきました。学んだことを学校生活や社会で行動するとき生かしていきます。

お忙しい中、また暑さの厳しい中、生徒たちを受け入れていただいた布野の事業所（三次市布野支所、布野町まちづくり連合会、布野保育所、フルーツランド布野、道の駅ゆめランド布野）の皆様、ご指導本当にありがとうございました。



職場体験学習（三次市役所布野支所）



職場体験学習（フルーツランド布野）



職場体験学習（布野町まちづくり連合会）



職場体験学習（布野保育所）



職場体験学習（道の駅 ゆめランド布野）

* 7月11日(金) 今年も藤原勇次先生に短歌の指導をしていただきました。生徒は自分の思いを表す言葉を吟味するようになりました。より心の動きが伝わり、情景が浮かぶ歌を詠むようになった生徒たちです。

—7・8月の主な行事予定—

7月22日(火)～25日(金)

3学年登校日

8月6日(水) 全校登校日8:00～10:00

2学年企画イベント

「布野を生きる～七夕編」

11:30～13:45

7日(木) 三次市内中学校英語暗唱大会

12日(火)～15日(金) 学校閉庁

18日(月) 三次市内中学生意見発表大会

23日(土) 第2回PTA環境整備作業

25日(月) SC相談日、職員研修

27日(水) 2学期始業式

28日(木) 実力テスト(3学年)

PTA登校指導④

9月 1日(月) SC相談日

8日(月) PTA登校指導⑤

12日(金) 三中学生会交流会

(布野中・君田中・作木中)

18日(木) 小中合同授業研修

(布野小学校4年生 算数)

22日(月) SC相談日

30日(火) 校外学習

(広島でオーストラリアの生徒と交流)

《布野中の歌人たち》*布野中学生たちの短歌*四月～七月

母帰宅	みんなトタバタ	動きだす	散歩中に	桜が一輪	揺れている	風の道だよと	妹と見る	入学式の	緊張ほぐす	外眺め	夢に向かって	走り出してく	小春の綱ひき	歩きゆく	桜の花のながれる川べり	一年の	三匹の鯉に	出番あり	ひととき泳げば	折り目の消える	練習試合に	初めての	ピッチャーマウンド	深呼吸する	母の日に	言いだせなかった	「ありがとう」を	今すぐにでも	伝えに行きたい	初めての	制服をきて	教室へ	これから	もっとがんばりたい
岡田	優菜	下村	純礼	竹口	彩音	中篠迫	華	長谷川	華穂	福岡	悠太	溝口	莉桜	森島	陸市																			



「鯨波の響き」 長谷川 晃三

モチーフと構図の選択が良い。すべての選択が「ダイナミックさの表現」につながっている。モチーフの角度や口先から画面の端までの短さ、しぶきと体が連動し自然に動きが想像できるようになっているなど随所に工夫が凝らされている。また、ポスターカラーならではの力強い表現ができるようになってきた。得意としているディテールも繊細に追うことができていた。見たものを全体の中で整理することができると説得力がさらに増す。(小山晃生教諭)



「ペンギンの夢」 藤川 美来

階段に飾っている作品「柿」など今まで描いてきた写実のテイストと独自の世界観が感じられるストーリー性を感じることのできる画面が見事にはまったと感じた。もとも色彩感覚が豊かだが、時間をかけることで今までよりも複雑で深みのある色彩を作り出すことができていた。色のグラデーションだけで表現する宇宙空間の奥行きやそれを際立たせる光の表現など目を見張るものがある。今回のような正統派な絵画も素敵だが、型にとらわれず自由に描く作品にも期待している。(小山晃生教諭)



「土蜘蛛の逆襲」 米光 せら

全体的な色彩のまとまりがあり、お面の硬質さやバサバサとした毛の質感の書き分けができていた。単純な構図に見えて迫力と違和感のなさの両立を目指した作品になっている。首の角度や肩や手の位置を少しずつ変えて表現したいものを追求することで写真を超えた表現になった。手の書き込みも素晴らしく、手前に伸びてきている難しいポーズの形も正しく取れており、すごくいい作品が書けるようになってきた。自分のタッチや色彩感覚に自信がもてるとさらなる成長につながる。(小山晃生教諭)

* 保護者の皆様*

7月19日から、子どもたちは夏休みに入ります。体験を通して大きく成長してほしい夏であり、布野中学校で大切にしている「探究する力(問いを立て、自分なりの仕方課題解決する力)」を大いに発揮してほしいと願います。また、家族や地域の力となり、地域の行事や体験の場にも参加し、かけがえのない体験をし、多くの思い出をつくってほしいと願います。

充実した夏は、健康・安全であってこそです。ルールを守り、生活リズムを整え体調管理することを家庭や地域の生活でも続けるよう、声かけをお願いします。子どもたちやご家族の皆様が、健康に楽しく過ごされることを心より願っています。

* 問い合わせ等がありましたら、遠慮なくご連絡ください。 ○布野中学校 54-2020